tria.

HAIR REMOVAL LASER

—— PRECISION ——

取扱説明書

スキントーンチャート

月次

肌の色をチェックして、トリア・パーソナルレーザー 脱毛器プレシジョン(以下「トリア・レーザープレシ ジョン」といいます)を安全に使用できるかどうか 確認してください。お手入れしたい部分の肌の色 を、このチャートに表示してある肌の色の領域と比 較します。肌の色が「使用できない色」に当てはま る場合は、トリア・レーザープレシジョンを使用しな いでください。

使用できる肌の色









ブラウン

使用できない肌の色





ダーク ブラウン/

ご使用前に必ず以下の説明をお読みください

トリア・レーザープレシジョンを初めてご使用 になる前に、必ずこの取扱説明書を熟読してく ださい。

- お肌がトリア・レーザープレシジョンを使用できる。 色であることを確認する
- トリア・レーザープレシジョンの使用方法を学ぶ
- 期待できる効果を見る
- 満足する結果を手に入れるためのアドバイスを 読ま:
- 下記マークで示した禁忌や警告を見直す

↑ この警告マークは、安全を損なう可能性のある リスクについて書かれた情報に付けられています。 すべての警告と安全情報を必ずお読みになり、 遵守してください。

説明書は今後の参考のために保管されることをお 勧めします。ご不明な点等ございましたら、トリア・ ビューティお客様サポートセンターにご相談くださ い(裏表紙を参照)。

はじめに
トリア・レーザープレシジョンについて
トリア・レーザープレシジョンはどのような製品?
トリア・レーザープレシジョンを使用できない方
警告
効果とリスク
使用概要
期待できる効果
初めてのご使用前に 1-
毎回のご使用前に 1
ご使用方法
クリーニング方法
故障かな?と思ったら
保証
お手入れスケジュール

この度はトリア·レーザープレシジョンをご購入いただき、 誠にありがとうございます。

トリア・レーザーブレシジョンはカミソリやワックスといった一時的なケアとは異なります。 トリア・レーザーブレシジョンは、プロが使用するレーザー脱毛技術を応用しています。 きっとその脱毛効果に満足することでしょう。

さあ、始めましょう!

はじめに

レーザー脱毛のメカニズム

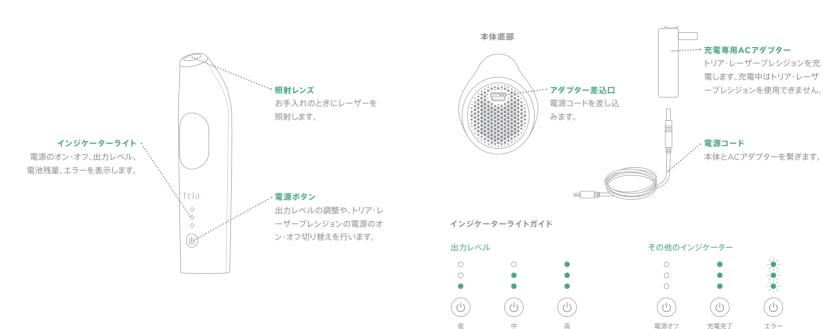
トリア・レーザーブレシジョンはレーザーによりム ダ毛の茶や黒などの濃い色素に反応し、ムダ毛の 元にしっかりとアプローチ"します。

最大の効果を得るには、毛の成長期に合わせてトリア・レーザープレシジョンでのお手入れをする必要

※角質層まで

があります。1本1本の毛の成長期が異なるため、その成長サイクルは様々です。よって、定期的なお手入れを継続することによってよりツルスベ効果を実感できるでしょう。最高の結果を得るには、2週間ごとに3ヶ月ほど、あるいは毛の減り具合に満足するまでお手入れを続けましょう。

トリア・レーザープレシジョンについて



triabeauty.co.jp 5

エラー

(3つが同時 に高速点滅)

(プラグイン時)

トリア・レーザープレシジョンはどのような製品?

トリア・レーザーブレシジョンはムダ毛の処理に使用します。定期的にお手入れすることで剃毛によるムダ毛処理と併用することができる個人向けの製品です。3ヶ月定期的に使用すると、その後6、9、12ヶ月にわたって脱毛効果をより発揮し、ムダ毛の気にならないなめらかな肌に導きます。

出典: Lasers in Surgery and Medicine Ronald G. Wheeland

白から中程度の濃さの肌の色と、地毛の色が茶か 黒の髪にのみ使用に適しています(表紙の内側に あるスキントーンチャートを参照)。髪の色が白、 グレー、プロンド、赤毛の場合は使用できません。

トリア・レーザープレシジョンを使用できない方(禁忌)

スキントーンチャートで「使用できない肌の色」と
一致する場合は、トリア・レーザーブレシジョンを使用しないでください。「使用できない肌の色」にトリア・レーザーブレシジョンを使用すると、レーザーを
過剰に吸収し、火傷、変色、傷など皮膚を傷めることがあります。

18歳未満の方や、18歳未満の方を対象にトリア・レーザープレシジョンを使用しないでください。18歳未満の方を対象とする、あるいは18歳未満の方に

よるトリア・レーザーブレシジョンの使用について は調査が行われておらず、重大な傷害を起こす恐 れがあります。

白、プロンド、赤、グレーなど、髪の色が薄い方はトリア・レーザープレシジョンを使用しないでください。レーザーが作用するには、お手入れ時点での地毛の色が濃くなければなりません。髪の色素が薄いと、レーザーのエネルギーが吸収されず、ムダ毛にアプローチできません。

警告

▲ トリア・レーザーブレシジョンは目・眉毛・まつけ等の目元に使用しないでください。目に永続的な傷害を起こす恐れがあります。トリア・レーザーブレシジョンは鼻から下のみ使用が可能です。

▲ トリア・レーザーブレシジョンを耳・乳首・性器・肛門の周囲に使用しないでください。このような箇所の皮膚は敏感で色が濃く、毛の密度も濃いことが多いため、トリア・レーザーブレシジョンを使用すると皮膚を傷つける恐れがあります。

⚠ トリア・レーザーブレシジョンをタトゥー、焦げ 茶や黒のしみ(大きなそばかす、母斑、ホクロなど) 通常の肌よりも色の濃い箇所や、前回のお手入れ で赤くなったり腫れたりした箇所に使用しないでく ださい。濃い色の肌はレーザーを過度に吸収し、傷つく恐れがあります。

⚠ 人によってはレーザー脱毛により毛の成長が 促進される場合があります。現存のデータによる と、そのような反応を起こす可能性のあるのは地 中海、中近東、南アジアの女性の顔や首をお手入 れした場合です。

⚠ トリア・レーザーブレシジョンを傷口の開いた傷、ヘルベス、日焼け、皮の剥けた箇所、過去6~8週間以内に新しい皮膚が生成された箇所など(医師にご相談ください)の荒れた肌、その他リサーフェシング(フォトフェイシャル、ケミカルピール等)の施術を受けた場合には使用しないでください。これらの状態の肌は傷つきやすい可能性があります。

☆ 妊娠中・授乳中の方はトリア・レーザーブレシジョンを使用しないでください。トリア・レーザーブレシジョンは妊娠中の女性を対象とした調査を行っていません。ホルモンの変化が肌を敏感にし、傷つくリスクを高める恐れがあります。

▲ トリア・レーザーブレシジョンに故障の疑いがあるときは使用しないでください。トリア・レーザーブレシジョンをこじ開けたり、改造、修理しようとしたりしないでください。皮膚や目を傷つけるリスクが高くなってしまいます。不明な点はお客様サポートセンターにご相談ください。

▲ 電気製品の安全対策には必ず従ってください。 トリア・レーザーブレシジョンや充電専用ACアダブターを水気に当てないでください。トリア・レーザーブレシジョンを入浴中に使用したり、バスタブや洗面台の隣に置いたりしないでください。プラグやコードが損傷した充電専用ACアダブターを使わないでください。コードは常に加熱された表面から離しておいてください。これらの安全対策を怠った場合、感電死または電気ショックを起こす恐れがあります。

▲ トリア・レーザープレシジョンを脱毛以外の用途に使用しないでください。

▲ トリア・レーザーブレシジョンは個人で使用 するための製品です。トリア・レーザーブレシジョンは病院、クリニック、サロンなどの業務用ではあ りません。 ▲ 不可視レーザー照射について。光学機器を使って直視しないでください。クラス1レーザー製品です。

★特定の光学機器(例:ルーペ、拡大鏡、顕微鏡など)で100mm以内の距離でレーザー光線を見ると、目を傷つける恐れがあります。

☆ 将来再び発毛を希望する箇所にはトリア・レーザープレシジョンを決して使用しないでください。

▲ 警告:本製品の改造は認められていません。

効果とリスク

医学的に監修された臨床研究の結果、トリア・レーザープレシジョンは指示通りに使用した場合安全でより効果を実感しやすいことが確認されました。

79人のユーザーが6週間の間にお手入れ(3回)を 実施しました。毎回のお手入れの前と、最後のお手 入れから1ヶ月、3ヶ月、6ヶ月後のお手入れ箇所の 毛の本数を数えました。3度目のお手入れの後には 一切追加のお手入れをしませんでした。

トリア・ビューティ調ベ

効果

トリア・レーザーブレシジョンは使用方法に従って定期的に使用すれば、継続的な脱毛効果をもたらします。結果には個人差があり、お手入れの箇所や、どのくらいお手入れ指示に従ったかによっても差が出ます。臨床試験の結果、以下が確認されました。

- 1回目のお手入れから3週間で毛の本数が平均 61%減少した
- 2回目のお手入れから3週間で毛の本数が平均 70%減少した

- ・最後のお手入れから1ヶ月後に毛の本数が平均60%減少した
- 最後のお手入れから3ヶ月後に毛の本数が平均 6%減少した
- ・ 最後のお手入れから12ヶ月後にで毛の本数が平 均3.3%減少した

研究では、79人中69人(87%)のユーザーが最後のお手入れから1ヶ月で他のどんな脱毛法よりも毛が細くなったと報告しました。また、55人中70%人(70%)のユーザーが、最後のお手入れから1ヶ月で他のどんな脱毛法よりも毛の色が薄くなったと報告しました。

これらの結果はわずか3回のお手入れで得られた ものです。満足する結果を得るには、2週間ごとに 3ヶ月間、あるいは毛の減少率に満足するまでお手 入れを続けてください。

本データは臨床研究に基づくものであり、効果効能には個人 差があります。

出典: Lasers in Surgery and Medicine Ronald G. Wheeland

リスク

▲ トリア・レーザーブレシジョンを正しく使うことは大変重要です。必ず全ての警告(8ページ参照)に従ってください。

トリア・レーザープレシジョンは使用方法に従って ご使用になれば低リスクです。

- ・臨床研究では、ほぼ全てのユーザーが1回目のご使用では軽~中程度の痛みや不快感があったものの、その後のお手入れでは軽減されたと報告しています。ほてり、焼けたような感じ、チクチク感、ヒリヒリ感を感じることがありますがこれらは正常なことです。輪ゴムで皮膚をパチンとはじいたような痛みだという方もいます。あまりに痛みが強い場合やお手入れの後も痛みが続く場合は、トリア・レーザーブレシジョンの使用を中止し、使用を再開される前に医師の診察を受けてください。
- お手入れ直後、または24時間以内に肌が赤くなる ことがあります。この赤みは大抵数時間で引きます。2~3日経っても赤みが引かない場合は医師の 診察を受けてください。

まれに、最初のお手入れの後で毛の本数が増えることがあります。この増加がお手入れ数回後も続く場合はトリア・レーザーブレシジョンの使用を中止し、医師の診察を受けてください。

下記の症状は、トリア・レーザーブレシジョンの 臨床研究において88人のユーザー全てに対して 影響がありませんでしたが、他のレーザー脱毛で 報告されたものです。

- 皮膚の腫れ(特に毛の周り)。2~3日経っても腫れ が引かない場合はトリア・レーザーブレシジョンの 使用を中止し、医師の診察を受けてください。
- 一時的あるいは永続的な皮膚の変色。皮膚が変色 した場合はトリア・レーザーブレシジョンの使用を 中止し、医師の診察を受けてください。
- 水ぶくれ。色白または中くらいの肌の色の方に 起こる可能性は限りなく低いものです。水ぶくれが 発生した場合はトリア・レーザーブレシジョンの使 用を中止し、水ぶくれが化膿しないようにしてください。必要な場合は医師に相談してください。

使用概要

初めてのご使用前に

- トリア・レーザープレシジョン使用の6週間前から ワックスや毛抜きの使用を中止し、肌のピーリング も行わないでください。
- お手入れの少なくとも1日前に、皮膚のパッチテス トを行ってください(15ページ参照)。

毎回のご使用前に

- トリア・レーザープレシジョンを充雷する (14ページ参照)
- トリア・レーザープレシジョンを充雷専用 ACアダプターから取り外す
- 肌を清潔にし、ムダ毛を剃り、水気を取る (16ページ参照)
- トリア・レーザープレシジョンの電源を入れる (16ページ参照)
- ・ 出力レベルを設定する(16ページ参照)

使用と使用の間

ムダ毛の処理にはカミソリを使います。ワックスや 毛抜きは使用しないでください。

満足な脱毛効果を実感できるまでお手入れを続 けましょう

- 継続的にお手入れをし、使用方法に従ってください。
- 満足する結果を得るには2週間ごとに3ヶ月ほど、 あるいはご自身が満足いく結果になるまでお手入 れを続けましょう。

期待できる効果

トリア・レーザープレシジョン使用中

- なります。輪ゴムで皮膚をパチンとはじいたときの ような痛みだという方もいます。ほてりやチクチク 感を感じる方もいます。
- 使用箇所の毛の量が減少するにつれ、チクチク感 も減少します。このため、2回目以降は高い出力し ベルでも使用できるようになります。
- 肌がほんのり赤くなることがありますが、24時間 以内に消えます。

使用開始から3ヶ月の間

- ・使用感は個人差、使用箇所、出力レベルによって異・1回目のお手入れ後は、ムダ毛に目に見える変化は ありません。レーザー脱毛は毛がすぐに抜け落ちる ものではありません。
 - お手入れを繰り返すと、お手入れの度に脱毛効果 を実感するようになってきます。

使用開始から3ヶ月以降

必要な場合は折々に手直しや追加のお手入れを 行ってください。

初めてのご使用前に

トリア・レーザープレシジョンを充雷する

トリア・レーザーブレシジョンをご使用になる前や電池の残量が少ないとき(電源が自動的に切れます)は少なくとも2時間充電を行ってください。複数の箇所をお手入れする場合や、トリア・レーザーブレシジョンの出力レベルを「高」に設定している場合は、お手入れの途中に再充電が必要な場合がありますが、これは正常なことです。

充電方法

- 電源コードを充電専用ACアダプターとトリア・レー ザープレシジョンに差し込みます。それから充電専 用ACアダプターをコンセントに繋ぎます。
- トリア・レーザープレシジョン充電中はインジケーターライトが1つずつ点滅します。また、冷却のためファンが回り続けます。

3.充電が完了するとインジケーターライトの点滅が終わります。緑色のランブが点いたままになったら充電専用ACアダブターのブラグを抜くことができます。トリア・レーザーブレシジョンは充電したままで長時間置いても損傷がありません。



注:トリア・レーザーブレシジョンの損傷を防ぐため、同梱のトリア・レーザーブレシジョン専用ACアダブターのみをお使いください。充電専用ACアダブターを紛失した場合はお客様サポートセンターまでご連絡ください。

パッチテストを行う

新しい部位をお手入れする前に、トリア・レーザーブレシジョンでその箇所の皮膚のパッチテストを行うことをお勧めします。「低」から始めて、様々な出カレベルを試してみましょう。

肌の準備を整え、トリア・レーザーブレシジョンの 電源を入れます。初めて使用する際のトリア・レ ーザープレシジョン出力レベルは「低」にセットさ れます。

照射レンズを肌にぴったりと当て、1回テスト照射 します。

「低」に耐えられる場合はテスト箇所を移動し、 レベルを「中」に上げ、そのレベルで1回テスト照射するパッチテストを行います。トリア・レーザーブレシ ジョンの出カレベルを上げたり下げたりするには 電源ボタンを押します(16ページ参照)。 「中」に耐えられる場合はテスト箇所を移動し、 レベルを「高」に上げ、そのレベルでレーザーを 1回テスト照射するパッチテストを行います。

24時間後にテスト箇所をチェックします。肌が正常 に見える場合は、ご自分が快適に使用できる最も 高いレベルで1回目のお手入れを行ってください。

肌の色に大きな変化があった場合(日焼けにより) は、テストを再度行ってください。

⚠ 水ぶくれ、火傷、肌の色の変化その他の副作用が起こった場合や、テスト照射の結果について不確かな点がある場合は、トリア・レーザープレシジョンを使用しないでください。お客様サポートセンターまたは医師にご相談ください。

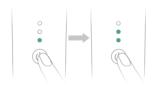
毎回のご使用前に

肌を整える

- 1. お手入れしたい箇所を洗い、レーザーの妨げとなる メイク、化粧水、クリームを洗い流します。
- 2. お手入れしたい箇所のムダ毛を剃ります。これにより表面の毛が除去されレーザーの光が毛の奥®に届きやすくなります。
 - ※角質層まで
- 3. お手入れしたい筒所の水気をとります。

出力レベルを設定する

トリア・レーザープレシジョンは低・中・高の3つの 出力レベルがあります。臨床試験によると、出力レベルが高いと2~3倍の脱毛実感が得られるという 結果が出ています。従って、満足できる結果を得る には、耐えられる最大のレベルで使用されることを お勧めします。 トリア・レーザープレシジョンの電源が入ったら、 電源ボタンを押し、ご希望の出力レベルを選択しま す。電源ボタンを押すたびにレベルが上がります。 出力レベルが「高」になったら、もう一度電源ボタン を押せば「低」レベルに戻ります。



出力レベル



ご使用方法

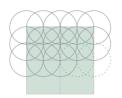
- 1. 照射レンズを肌に当て、「ピッ」音が鳴るまで押さえます。
- 「ピッ」音が聞こえない場合は、照射レンズが肌 に平らに当たっているか確認してください。レン ズがすべて肌に当たっていないとレーザーが照 射しません。
- 「ピッ」音の代わりに「ブー」という音が聞こえた場合は、照射が終了する前に本体を肌から離してしまったことを意味します。お手入れが進むにつれて「ピッ」音の感覚が長くなりますがお手入れの結果には影響ありません。



2.レーザーを肌から離し、前回の位置と1部重なる 位置に再び当てます。

- 照射レンズの位置を移動するたびに、レンズの 半径くらいの距離(約5mm)を移動します。
- これによりお手入れ筒所が重なるようになり、すべ ての毛穴を網羅できます。10cm2につき40回くら い照射することになります。

↑ 同じ箇所に何度≠、レーザーを昭射しないで ください。1回の照射ごとに必ず照射レンズを新し い筒所に移動してください(その際に1部前筒所 と重なるのは問題ありません)。そうしない場合は 不快感や肌のほてりが生じ、皮膚が傷つくことが あります。





3.お手入れしたい箇所を完全に網羅するまで続 けます。

必ず、本書のお手入れの指示や警告に従ってく ださい。

注: 複数の箇所をお手入れする場合、トリア・レー ザープレシジョンを再充電する必要がある場合が あります。

4.雷源ボタンを長押し、レーザーの雷源を切り ます。

で使用は2週間でとに3ヶ月ほど、または結果に満足 するまで繰り返してください。

しながら、底部の空気口から温かい空気を出します。

男性のムダ毛ケアについて

トリア・レーザープレシジョンは男女問わずご使用 いただけます。

男性のヒゲは、体毛の中でも特に男性ホルモンの 影響を受けるため、ほかの箇所と比べて毛が密集 しています。その上、毛自体も太いため、黒い色に

反応するレーザーも吸収されやすい傾向がありま す トリア・レーザープレシジョンをヒゲ部分に使用 する際は強い痛みを感じやすいので、出力は必ず 最低レベルから試すようにしてください。

またヒゲは成長スピードが速く、毛白体の生命力も 強いため、クリニック等で行われるレーザー脱毛で も10回~30回以上の照射が必要とされるといわれ ています。トリア・パーソナルレーザー脱毛器にお いても長期的なケアを心がけましょう。毛量が多け れば多いほど、実感しにくい傾向があります。

トリア・レーザープレシジョンをヒゲに使用する場 合の注意点

- 注:冷却ファンがお手入れ中に起動したり止まったり · 強い痛みを感じやすいため、使用前・使用中・使 用後に氷やタオルで冷やしながらお手入れを行っ てください。
 - ・ 必ずテスト照射を行ってください。(本書15ページ 「パッチテスト」参照)
 - すぐに実感しにくい傾向があります。
 - 長期的なお手入れを心がけてください。
 - 毛が生えなくなる恐れがあります。将来的にヒゲ をはやす必要がある箇所へのご使用はお勧めし ません。

クリーニング方法

トリア・レーザープレシジョンに特別なクリーニングは必要ありません。ただし、定期的に清掃し、特に照射レンズは常にキレイにされておくことをお勧めします。

クリーニング方法

- トリア・レーザーブレシジョンの電源が切ってある ことを確認してから、充電専用ACアダプターをト リア・レーザープレシジョンとコンセントから取り外 してください。
- ・トリア・レーザーブレシジョン本体と充電専用ACア ダブターのクリーニングには、柔らかい布を水と中 性洗剤で濡らし固く絞った後、照射レンズと本体の 外側を拭いてください。照射レンズを傷つけないよ うにご注意ください。トリア・レーザーブレシジョン を充電したり電源を入れたりする前には、水気を完 全にゼき取ってください。

▲ トリア・レーザーブレシジョン本体と充電専用 ACアダプターを濡らさないでください。濡れた場合はトリア・レーザーブレシジョンや充電専用ACア ダブターの使用を中止してください。ただちにお客様サービスセンターにご連絡ください。トリア・レーザープレシジョン(または部品)を濡れたまま使用すると、感電死や電気ショックの恐れがあります。

長期間保管する場合

トリア・レーザーブレシジョン本製品はリチウムイオン電池を使用しています。通常のリチウムイオンバッテリーを使用している製品(パソコン等)同様、その性質上、電池の寿命維持のため、定期的に充電する必要があります。本製品を使用していない場合にも3ヵ月ごとに必ずフル充電してください。充電をしないまま長期間放置することは故障の原因となります。

リサイクル/破棄

トリア・レーザープレシジョンは交換不可能なリチウム電池を内蔵しています。リサイクルまたは破棄する場合はお住まいの地域の規則に従うか、お客様サポートセンターにご相談ください。

故障かな?と思ったら

他にもサポートが必要な場合はお客様サポートセンターにご連絡ください。

ご質問内容	考えられる原因	対処法
トリア・レーザープレシジョ ンの電源が入らない。	充電がされていない。	トリア・レーザーブレシジョンを充電してください(14ページ参照)。
トリア・レーザープレシジョ ンを充電中にインジケータ ーライトが点滅しない。	トリア・レーザーブレシジョン が正しく接続されていない。	トリア・レーザーブレシジョンが充電 コードとコンセントにしっかり差し込 まれていることを確認してください。
	トリア・レーザーブレシジョン の充電が完了し、いつでも使 える状態。	充電専用ACアダブターをコンセント とトリア・レーザーブレシジョンから取 り外してください。
トリア・レーザーブレシジョ ンの充電が完了してもイン ジケーターライトが完全に 点灯しない。	トリア・レーザーブレシジョンの充電が完了していない。	トリア・レーザーブレシジョンを充電してください(14ページ参照)。

ご質問内容	考えられる原因	対処法
トリア・レーザーブレシジョンを肌に当てても何も起 こらない。	トリア・レーザーブレシジョン が充電専用ACアダプターに 差し込まれている。	トリア・レーザーブレシジョンは充電 専用ACアダプターに差し込まれてい る状態では作動しません。トリア・レー ザーブレシジョンを充電専用ACアダ ブターから取り外してください。
	照射レンズが肌にぴったり当 たっていない。	照射レンズが肌に対して完全に平 らに当たっていることを確認してく ださい。
	お手入れしたい箇所が小さすぎる、曲がっている、あるいは 骨ばっている。	皮膚を平らに引っ張ってやり直してください。照射レンズがお手入れ箇所に完全に当たらない場合、トリア・レーザーブレシジョンはその箇所に作動しません。
インジケーターライトが速 く点滅している。	トリア・レーザープレシジョン が正常に作動していない。	お客様サポートセンターにご相談く ださい。
照射レンズにホコリやゴミ が付いている。	トリア・レーザーブレシジョ ンをクリーニングする必要が あります。	20ページのクリーニング方法の説明をご参照ください。汚れた箇所がきれいにならない場合は、お客様サポートセンターにご相談ください。

ご質問内容	考えられる原因	対処法
トリア・レーザーブレシジョンの位置を移動すると、 次のレーザー照射までに 時間がかかる気がする。	室内の温度が温かい。トリア・レーザーブレシジョンのレーザー照射は、温かい環境では時間がかかる場合があります。	トリア・レーザーブレシジョンを涼しい環境でご使用ください。
トリア・レーザーブレシジョンが正常に作動していたのに動かなくなった。インジケーターライトが消え、電源ボタンを押しても点かない。	バッテリーを充電する必要が あります。	トリア・レーザーブレシジョンを充電 してください(14ページ参照)。
トリア・レーザーブレシジョンを使用していると ファンが回っている音が 聞こえる。	正常です。	お手入れを続けてください。

30日間返金保証

トリア・ビューティ・ジャパン株式会社(以下「弊社」 といいます。)は、トリア・レーザープレシジョン(以 下「本製品」といいます。)の購入者(以下「お客様」 といいます。)のご満足に万全を期しております。

弊社ウェブサイト、またはトリアビューティお客様サポートセンターから本製品を購入された方が万一本製品をお気に召さなかった場合、いかなる理由でも本製品のご購入より30日以内であれば返金保証による返品を承ります。

返品を希望される際は必ず本製品のご購入日より 30日以内に下記トリア・ビューティお客様サポート センターまでご連絡ください。詳しいお手続き方法 をご案内いたします。

なお、本製品のご購入日より30日以内に下記トリア・ビューティお客様サポートセンターまでご連絡がない場合は、返金保証を受けることができません。

トリア・ビューティお客様サポートセンター 0120-917-380 ご注意:返品可能な日数はご購入日から数えて30日であり、本製品の到着日からではありません。

本製品は1年間の限定保証(以下「1年間保証」といいます。)付きです。詳細は以下に記されています。

保証対象

1年間保証は、弊社あるいは日本国内の弊社の正規代理店から購入した本製品の部品および構造の欠陥を対象(下記の保証対象でないものは除きます。)とし、ご購入から1年以内であれば無償で修理または交換します。

1年間保証は、購入者であるお客様にのみ有効であり、購入者以外の方に譲渡できるものではありません。

保証対象でないもの

1年間保証は、本製品が日本国内で購入・使用されたときにのみ有効です。本製品の乱用、誤用、不注意、もしくは不適切な手入れ、衝撃または異物の挿入、破壊行為、不適切な保管、不適切あるいは誤った保守あるいは修理、有害化学物質の使用、不可抗力、天災・火災・水害、磨耗、弊社の定める使用方

法の不遵守、通常の損耗、改造、分解、過剰使用、 浸水、劣悪な条件下での使用、業務的使用、商業的 使用、もしくは他の製品、材料、物質と併用された 場合による破損、欠陥、故障、本製品の紛失、機能 に影響しない外観の傷、汚れは、1年間保証の対象 とはなりません。

1年間保証の有効期間

1年間保証は本製品の購入日に発効し、1年後に失効します。保証期間は、本製品が保証期間中に交換または修理された場合でも、延長されることがありません。

本製品に欠陥があった場合の対応

1年間保証の保証期間中に本製品に保証対象となる欠陥を発見された場合は、ただちにトリア・ビューティお客様サポートセンターにご連絡ください。 1年間保証に基づく修理・交換は、製品購入日より 1年以内にトリア・ビューティお客様サポートセンターまでご連絡がなければ、保証されません。

弊社が1年間保証の対象となる欠陥を確認した場合の対応は、弊社の独自の権限で下記のいずれかを決定します。

(i) 本製品を新品または新品同様の製品(本製品と同じ、あるいは類似の製品であって点検・修理済みの製品です。)と交換する。(ii) 本製品を新品または点検・修理済みの新品同様の部品を用いて修理する。

1年間保証の対象となる修理または交換を行った場合は、修理または交換した製品を弊社の費用負担でお客様に発送いたします。

ご注意:バッテリーの交換は、交換・修理の対象外です。

弊社が本製品の破損等について、1年間保証の対象でないと判断した場合は、有償にて上記(i)ないし(ii)を行います。有償にて交換・修理を行う場合、事前にお客様に有償で交換または修理する旨ご連絡します。弊社が本製品に欠陥がないと判断した場合はその旨お知らせの上、本製品を返送します。

1年間保証のサービスは、すべて弊社の承認・実施によるもの、あるいは弊社公認のサービス提供者によるものでなければなりません。

技術仕様書

1年間保証を受けるにあたって

お客様が弊社の正規代理店で購入した場合には、 レシート、案内品伝票等の購入場所と購入日が明 記されている書類が必要となりますので、必ず保 管してください。当該書類がない場合には、1年間 保証を受けられず、有償となりますのでご注意く ださい。

保証の限度と免責事項

1年間保証は、お客様に特定の法的権限を与え、 法律上の権利に付加されるものです。

1年間保証は、この保証書に規定の通り、お客様が購入された本製品の修理・交換にのみ限定されます。

弊社は、30日間返金保証及び1年間保証の不履行・契約の不履行・不法行為など(過失あるいは厳格な製造物責任を含む)に基づく特別損害あるいは間接的な損害について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、責任を負いません。

製品の変更

弊社は、予告なく、製品に変更や改良を施すことが ございますが、既に販売された製品に改良点や変 更点を取り入れる義務は一切負いません。

紛争

30日間返金保証及び1年間保証に関する準拠法は、日本法とします。

30日間返金保証及び1年間保証に関して紛争が生 じた場合。訴訟の必要があるときは、東京地方裁判 所または東京簡易裁判所を第一審の専属的合意管 輔裁判所とします。

賠償請求の期間

万一、弊社が1年間保証に関する上記の規定に違反 した場合、お客様からの損害賠償請求については、 本製品の購入日から1年以内に書面でなされたも ののみ有効とし、当該期間を経過した場合、弊社は 掲書賠償等一切の責任を負わないものとします。

他の一切の保証のないこと

本製品についての保証は、本規定が全てであり、弊 社およびいかなる第三者(代理店、販売業者、小売 業者を含みますが限定はされません。)も、この保証 に定められた諸条件に加えていかなる保証を行う 権限を持たないものとします。

その他の条件

本保証のいかなる条件の厳正な遵守の一時的放棄も、継続的放棄あるいは他の条件の放棄にはつながりません。

弊社は、天気事象、災害、テロ行為、政治の措置または規制、人材あるいは資材の不足または紛争、あるいは、弊社の責めに帰すことのできない事由によるいかなる遅延や不能に対する責任を免除されます。

本保証における条件が違法、無効、あるいは強制不能であった場合は、当該条件は適用されませんが、 他の諸条件は引き続き有効とします。 レーザーの種類: ダイオード

レーザーのクラス: クラス 1

出力波長: 810 nm

出力フルエンス(流束量): 7-20 J/cm²

充電専用ACアダプターの入力:

100-240 V~ 50-60 Hz, 0.15A

充電専用ACアダプターの出力: 5 V DC 1.0 A



稼動温度:5~30°C 稼動相対湿度:15~95%(結露なし) 稼動大気圧:700~1060hPa



輸送および保存温度:-20~50°C 輸送相対湿度:0-95%(結露なし)

お手入れスケジュール

トリア・レーザープレシジョンのお手入れの記録にこの便利なスケジュール表をご利用ください。

日付	部位	分数

マーク一覧

警告マーク

(€ CE マーク

電源ON/OFFマーク

トリア・ビューティお客様サポートセンター

0120-917-380

info@triabeauty.co.jp

triabeauty.co.jp

FCC (米連邦通信委員会)規格との適合性宣言の表示

- この装置はFCC規格第18章に適合します。操作は以下2つの条件に従って行うものとします。
- (1) この装置が有害な妨害(電波)を発生しないこと。
- (2) この装置が意図しない操作を引き起こす可能性のある妨害(電波)を含む、あらゆる妨害(電波)を受け入れなければならないこと。

2007年6月24日付のレーザー産業への通達書に準ずる違反を除き、米国連邦規則第21条第1010章および第1040章に適合

以下の特許の1つ以上で保護されています。 ** 国特許 D535 746: 7250 045: 7413 567: 7452 356

米国特許 D535,746; 7,250,045; 7,413,567; 7,452,356 その他特許申請中